

府市トップミーティングの合意事項を具体化する令和7年度の取組について

合意事項

令和7年度の取組

①市立高校と府立高校の連携
(第1回、第3回)



●京の高校生探究パートナーシップ事業

- 府立市立合同探究成果発表会「京都探究エキスポ2025」の開催
- 歴史的な文化財を舞台に、京都にゆかりの有識者からの講演や体験を通じて、京都に根付く精神性や自然との多層的な価値観などを学び、今後の探究活動の充実につなげる「京都探究クエスト」を開催

②府市連携による周遊観光の推進
(第1回)



●「まるっと京都」推進事業

- 府市を繋ぐ「川」をテーマにした観光コンテンツの造成や、ワークショップ等を実施
- 朝・夜観光コンテンツやイベント情報を特設ウェブサイトを集約し、府市で一体的に発信するとともに、SNS等によるプロモーションを実施

③半導体産業の振興 (第2回)



●京都次世代半導体産業推進事業

- 産官学による推進体制の構築、京都の半導体関連企業に係る調査の実施
- 半導体関連の国際学会等の機会を捉え、京都の半導体関連企業の強みを国内外に発信

府市トップミーティングの合意事項を具体化する令和7年度の取組について

合意事項

令和7年度の取組

④府市連携による大学政策の充実
(第3回)



●京都未来人材育成プロジェクト

→ 「学生×地域×企業」のプロジェクト（地域や企業とともに課題解決に取り組む大学・学生を公募のうえ実施）

●京都発！留学生ビジネス日本語実践プログラム

→ 京都の伝統や文化に触れながら、ビジネス日本語の学びから実践、就職までを一体的に支援し、留学生の京都への定着を推進

⑤メディア芸術関連イベント及び
アート関連イベントの連携強化
(第3回)



●コンテンツ関連事業の共同開催及び共同プロモーション

→ 「京まふ」×「BitSummit」等の共同プロモーション

→ 「太秦NINJA PITCH」の共同開催に加え、新たに予選会を実施

●「京都アート月間（仮称）」の創設（10～11月頃）

→ 「Art Collaboration Kyoto（ACK）」と「artKYOTO」、「Art Rhizome KYOTO（ARK）」など、同時期に開催する府市のアートイベントを一体的に発信